

令和3年3月31日

山梨県 企業局 電気課

課長 高野 武

電話 055-223-5390 (内線 5950)

報道関係者各位

CO<sub>2</sub>フリーの水素エネルギー社会構築に向けた  
電気化学式昇圧機によるグリーン水素小規模出荷設備の完成について

米倉山電力貯蔵技術研究サイトにおいて、民間企業2社（株式会社加地テック、東レ株式会社）と共同し建設を進めてきた電気化学式水素昇圧機の実証設備が完成し、この方式による高圧ガスの製造・出荷を国内で初めて達成したので別紙のとおり発表します。

山梨県では、太陽光発電等の再生可能エネルギーを安定的かつ効率的に活用するため、再生可能エネルギー由来の電力を水素エネルギーに転換するP2G（Power to Gas）システムの技術開発を進めています。

P2Gシステムの評価設備から得られるグリーン水素を、今回完成した設備にて昇圧することで、県内外で実施される水素利用の実証試験に各種の水素ポンベにて供給することができます。

今後、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）からの受託事業である「CO<sub>2</sub>フリーの水素社会構築を目指したP2Gシステム技術開発」や山梨大学が中心となって実施する「文部科学省地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」など多様な用途に向けて水素を供給し、水素エネルギー社会の実現に貢献して参ります。